カスタマーストーリー

データ分析

Bystronic

Bystronic 社、セルフサービス型レポート作成と AI ベースのチャットボットで業務の効率化を促進

Bystronic 社について

スイスの板金加工メーカーである Bystronic 社は、1986 年に創業。レーザー切断やチューブレーザー切断、曲げ加工、包括的な自動化アプリケーション、完全統合型スマートファクトリーソリューションなど、最先端のソリューションを提供しています。約 2,900 人の従業員を擁し、世界各地で事業を展開。中国・ドイツ・イタリア・スペイン・スイス・米国に製造工場を有しています。

同社は効率的なデータ活用の価値を理解し、正確かつ実用的なデータとレポートをグローバル規模で必要な場所へ必要な時に届けています。Qlik Sense® や Qlik Answers® などのソリューションでデータ需要の増加に対応し、データ主導の未来に向けて、シニア BI アナリストが確信を持って事業を牽引できるようサポートしています。

「当社は、Qlik Answers の可能性をすぐに見抜きました。SharePoint に容易に接続し、15 分以内にチャットボットを稼働させることができた時は、誰もが感嘆しました。」

Stefan Heinz 氏 Bystronic Group BI アナリティクス部門 シニアスペシャリスト

企業名
Bystronic Group

業界
製造

地域
スイス・ヨーロッパ地域

事業部門
財務 / IT / 営業 / サプライチェーン管理

課題
- グローバル規模で統一されたデータソースの提供
- 従業員が必要な時に必要な場所で自由にアクセスできるデータ環境
- 膨大な異種データセットの管理と処理

解決策
Qlik Sense で強力かつ柔軟な信頼できる単一のソースを確保

成果
- 世界中の従業員が正確で実用的なデータにアクセス可能
- 強力な分析に基づいた意思決定とプロセス
- Qlik Answers で、チャットボットをわずか 15 分で稼働開始

ビジネスへの理解を深める

Bystronic 社は、造船企業や食品メーカーから、John Deere 社といった大手農業機械メーカーまで、世界中に幅広い顧客を有するグローバル企業です。同社の工場とオフィスのネットワークは、地域や時差を問わず、世界規模で「常時稼働」体制を確立しています。

また、競争力を維持するために、必要な時に必要な場所でいつでも利用可能かつ提供可能なデータ環境が不可欠でした。これは、同社のビジネスに極めて重要な要件です。

「データ主導型ではない企業は、成功を継続することはできません」と、同社の BI アナリティクス部門シニアスペシャリストの Stefan Heinz 氏は述べています。「データを取り込むだけでなく、データにアクセスして分析や解釈を行い、顧客・従業員・サプライヤー・ビジネス状況をより深く理解する必要があります。」

同社が目指したのは、すべてのユーザーがセルフサービスでアクセスできる、一元化された信頼できるソースを迅速に提供することです。実現には、Salesforce や SAP、その他多数の構造化・非構造化データ型やフォーマットを含む、広範かつ多様なソースから膨大なデータセットを取得する必要がありました。

「つまり、財務・サービス・セールス・サプライチェーン・物流など、あらゆる部門のあらゆるデータが対象です。」と、Heinz 氏は述べています。「すべての従業員がデータを理解し、データに基づいて行動する必要があります。目標は、全部門のユーザーが業務に関連するダッシュボードにアクセスできるようにすることです。」

データ主導がもたらす大きな変革

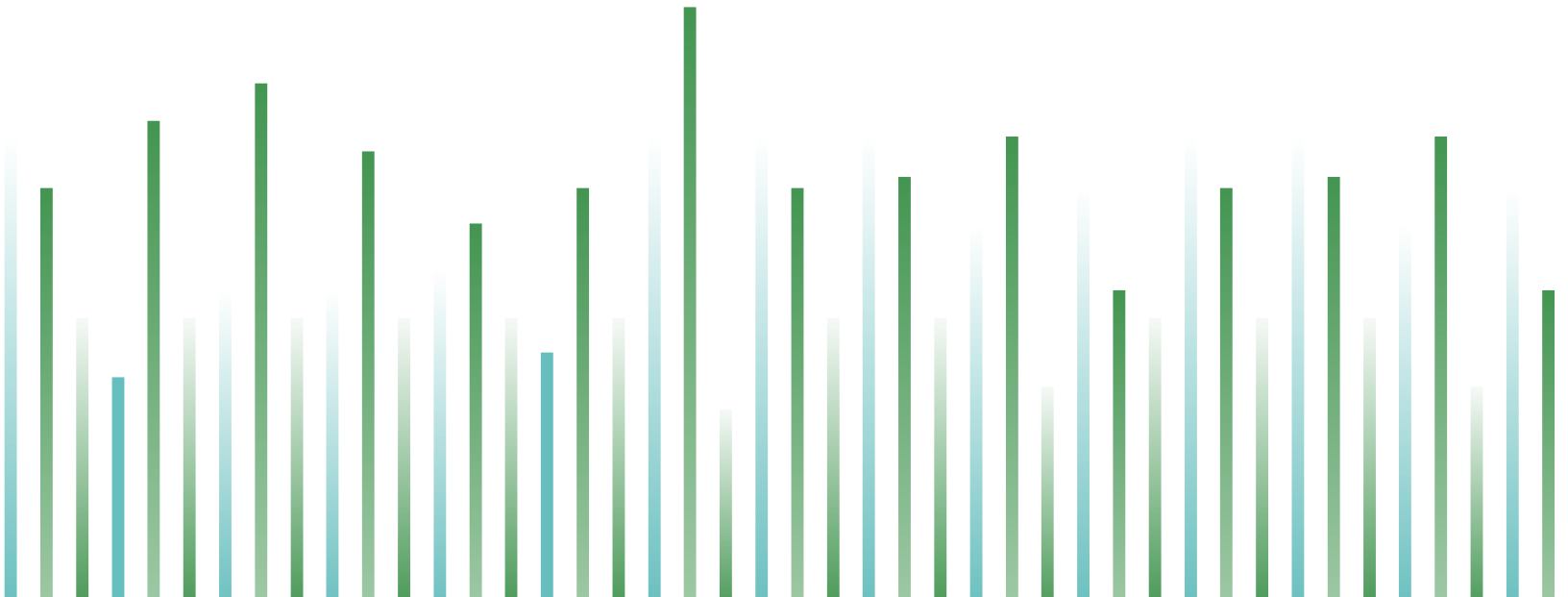
Qlik Sense は、同社のすべての要件に加え、さらなる要件にも対応できるソリューションでした。Heinz 氏は、スピードと導入・保守・利用の容易さが、採用の決め手となったと述べています。

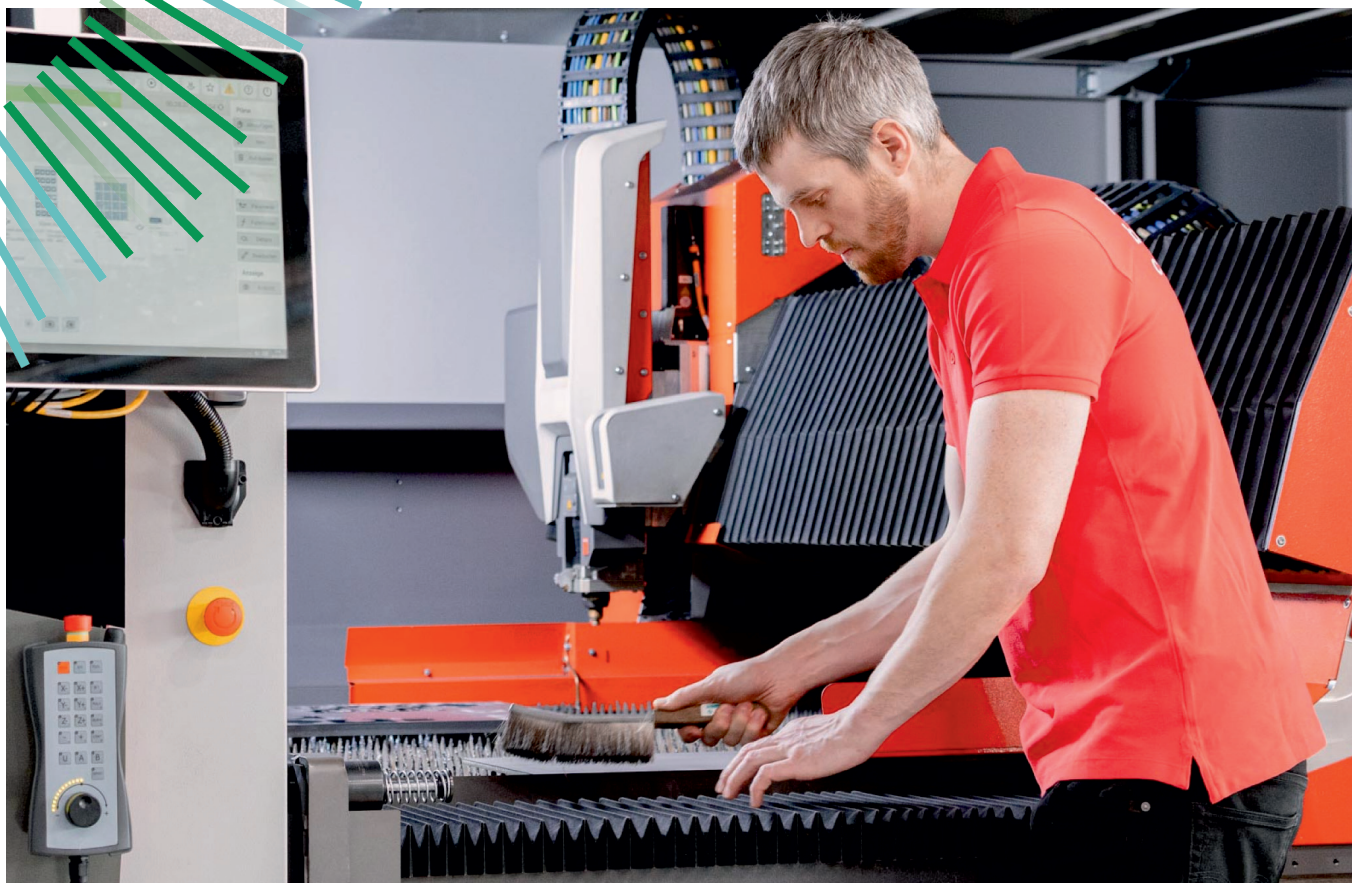
さらに、「Qlik は非常に高速で、既存や新規のあらゆるデータソースに接続できます。連想エンジンは革新的な技術です。使いやすいのはもちろん、いつでもどこでもすぐに導入できます。」と、述べています。

現在、Bystronic 社の各部門は Qlik 上に独自のストリームを構築。ユーザーは独自のレポートや分析を定義し、24 時間 365 日アクセスできるようになりました。「ドイツやスイスの営業時間外であっても、米国や中国の従業員が、セルフサービスでデータにアクセスできるようにする必要があります」と、Heinz 氏は述べています。「Qlik のセルフサービス機能は、グローバルビジネスを展開する上で間違いなく不可欠です。」

さらに、Qlik Answers を活用してユーザー中心の体験を創出し、データ共有を拡大しています。

「Qlik Answers の可能性をすぐに見抜きました。」と、Heinz 氏は述べています。「SharePoint に容易に接続し、15 分以内にチャットボットを稼働させることができた時は、誰もが感嘆しました。」





新たな可能性への道

Bystronic 社は、Qlik で自社のデータエコシステムに求められていた効率性・可用性・機能性を実現しました。現在、オーストラリアから米国まで 500 名が Qlik を使用して 25 以上のストリームで 85 以上のアプリケーションを運用しています。

「誰もが必要なデータを入手できるようになり、新しいレポートやアプリケーションへの要望もますます増えています。」と、Heinz 氏は述べています。「Qlik を初めて目にした人は、即座に自身の部門での活用方法を想像できます。現場に適した環境を構築できていることを、非常に嬉しく思います。」

現在、Qlik は、カスタマーサービス・サプライヤー管理・物流・財務の各部門において、意思決定を促進する情報を提供しています。特に財務部門では、詳細なデータで日々の業務がスムーズに進み、月末や四半期末の決算処理を最適化しています。「財務・サプライヤー・顧客の状況を常に把握しておく必要があります。」と、Heinz 氏は述べました。「Qlik がなければ、当社のグローバル事業を効果的に運営することは不可能でしょう。」

Qlik Answers を活用した詳細なデータへのアクセスにより、新たなインサイトの獲得も加速しています。「非構造化データの中から情報を迅速に見つけ出し、ソースをインデックス化して強調表示することで、情報の正確性も確保できます。」と、Heinz 氏は説明しています。「Qlik Answers のおかげで、多様なファイルタイプや形式から抽出したデータに高速でアクセスできるようになりました。」

他にも素晴らしい成果が期待されています。カスタマーサービスの問い合わせ件数を 50% 削減、従業員の初期研修期間を 40% 短縮、IT サポートへの繰り返しの問い合わせ件数を 30% 削減できる見込みです。

次なる進化へ向けて

Bystronic 社は、次のステップとしてクラウドへの移行を計画しています。これにより、Heinz 氏率いるチームは、さらに多くの製品や機能を活用できるようになります。Heinz 氏が特に期待を寄せているのは、Qlik Talend Cloud® の可能性です。

「より迅速にデータにアクセスし、日次のバッチ処理から、変更データキャプチャ（CDC）による 1 日複数回の更新へ移行できる可能性があります。」と、Heinz 氏は述べています。「SAP や Salesforce と連携し、クラウド上で新しいデータパイプラインを構築できる可能性を楽しみにしています。」

「Qlik なら、データと容易に連携して変革を起こすことができます。さらに、Qlik Cloud® の新機能や既存の機能には、データ主導を推進する新たな可能性を見出すことができます。当社にとって最適なソリューションです。」と、Heinz 氏は締めくくりました。

Qlik Answers で意思決定を変革

詳細を見る

Qlik について

Qlik は、統制された信頼性の高いデータ活用を可能にし、AI から最大限の価値を引き出せるよう支援します。信頼できるデータ製品、強力な分析エンジン、AI エージェントにより、リスクの低減や運用コストの抑制、ニーズの変化に応じた責任ある AI 活用の拡大を可能にします。Fortune 500 企業の 75% が利用している Qlik は、世界中の顧客をサポートしています。顧客の既存システムやパートナーとの連携により、ベンダーに縛られない柔軟性を提供します。

qlik.com

© 2026 QlikTech International AB. All rights reserved. 本書内のすべての企業標識・企業名・企業ロゴ・製品名および / または商号は、® または ™ の有無を問わず、QlikTech Inc. または同関連会社の商標です。
Qlik の商標は、https://www.qlik.com/ja-jp/legal/trademarks をご確認ください。

iE-Jun25